

# 光受寺通信

NO.200 2011.9.1 発行  
発行元 光受寺



## 200号 記念となりました

発行を始めたのは還暦を迎えた年の内からでした。その後は日々の発行でしたが、2011年からは毎月の発行となり、気づけば毎月200号となりました。(ネット掲載は2011-9)

お寺をより身近に感じていただくために、お寺で何が行われて居るのか、それにはどんな意味があるのか、浄土真宗の教えはどう教えなのか、住職はどうしたが、お寺に携わっているのか等を主な内容として、門徒の記事や情報を取り交ぜながらの200号となりました。これは光受寺の歴史の記録であり、今後の歴史に門徒やお寺の記録がどう関わって来たかという想いと、実践の記録でもあります。

先日、ある門徒がこのお寺での法事の折に、今月の新聞を一覧になつた親族の男性が「来月は200号になるのですね」と、気づいていました。自分では分かっていないつもりでしたが、改めて気づかれたような不思議な感覚にもなり、続けて「うれしい」とおかげを歎みしめました。

当家の奥様から、「今までいたたいた分には全部しまつしありますよ」と、私の企画を認めて披露して下さいました。私は喜んで感謝したのですが、特別な感じが湧きおり、このこと一つで過張れるような、そんな力をいただけたように思いました。多くの人に喜んで、助けて貰ての200号であることを改めて実感できた出来事でした。

## 俳句

俳句のご紹介  
一ツ木 岩田 佳子

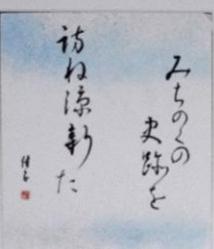
俳句に由来いつから毎月は必ず2つを書いて経りました。おかげで花や鳥など自然の風景に心が向くようになりました。岩田さん。以前は投句でしたが、今回は夏がテーマの句になつてこま。

### 代々の屋敷染め抜く夏暖簾

古くからの店の入り口に夏暖簾が書かれてある。その暖簾には代々の屋敷が染め抜かれています。(岐阜県)

### みかのべの史跡を訪ね涼新た

東北へ旅行した時、とても涼しかったことを思って出して、今時の感動を句にしました。



### 万丈の滝一矢にとどけり

非常に高い所から滝が落ち、その音が一矢に響いていたことを改めて実感できた出来事でした。



約200部の新聞。  
丁寧に保存されて  
いました。

ついた新聞です。

今回のことば、書葉以上に伝わる大切なものをいた  
だけたように思つて、今後の光受寺教化活動を続けてい  
く上での大きな力となりました。

本当にありがとうございました。

田井博彦さんの奥様が毎月きりとて保存していくださ  
る

## 今月の掲示板

### 方言

「もやい」

共同で・一緒に

「もやい」とは九州方面の方言ですが、あの熊本の黒川温泉が「入浴手形」の発行で一躍有名となり、2009年には温泉地としては異例の「ミシユウ・グリーンガイド・ジャポン」で一つ星を獲得しました。その根底には地域の「もやい」の心があつたから「もやい」と言われ、「黒川温泉 旅館の思ひ」で地域が互いに助け合ひ心を一つにした結果だと言われています。しかし、「もやい」は私の子供のころによく使つた言葉であると気がかりされました。「もやい」を「もやー」とか「もやー」とか言つて、一つの物や事を仲良く分け合ひて使つたりする時だったと思います。自分だけでは生きられない」との教訓を語つておられるのだと思つます。

先月号に掲載しました「詩」についての、感想をお寄せいただきました。ファックスで届いたものもありますが、直接お聞かせいただいたものもあります。共通していたのは衝撃的な詩であるということでした。

### 一筆啓上

### 極楽とんぼさん

#### その他の「意見」感想

「一番好きなもの 岡本理恵 18歳」を読んでびっくりしました。読まれてじぶん」とから、つま先現在の世界の様子を上手く詠まれているなあと感心しました。読み終わって上段の掲載年度が1985年とあつたので、早速当時の世界の出来事を調べてみると、日本では東北新幹線の開業、日航ジャンボ機墜落事故等が大きな出来事でしたが、世界的にはアメリカ大統領にレーガン氏が8年間に就任したぐらいで、地球のどこのにも戦争のない平和な時代でした。

1923年の間に、ウクライナではドロンによる無差別攻撃で一般市民に犠牲者がで、かたやガザでは戦闘によりて見ぬに堪えないやせつけた嬰児の姿をTVニュースで見るなど、身近には大きな事件は起きていません。世界では、それらの原因は、ウクライナはプーチンの「欲」、ガザはイスラエルかイラクかどちらかの「欲」。「欲」といえばそれに加えてよくアメリカのトランプ大統領は「アメリカ第一」と書いて、関税問題で世界の経済を混乱させています。人間の悲しい性そのものの一つ「欲」の現れです。この詩はこんな今の時代を詠まれたそのものと受け取れます。

偉そうなことを語つますが、人間欲がなければ進歩も成長もないと思します。「欲」を出すのも必要ですが、然しかえられた人生欲もほじほじ」と思つになりました。齡の一人の独り言として一筆啓上。

○戦争が好きであるとか、人が死んでいく姿に厭い厭い厭い感じ樂しくなるとか、次々に死んでじぶんかと懸つと心が空つたりあるとか思うこの少女の思いは全く理解できません。でもこの少女は死んだことを見つめ自分に同時に悲鳴を上げ、助けを求めていました。そんな自分で死んでいたこの少女の、その後の生き方がとても感心してしまいます。

○・△さん

○この女性は今頃じたな生き方をされているのでしょうか。今の世界の戦争悲惨さを見ていても、同じ思いを抱かれるのでしょうか。

○・△さん

#### お知らせ

#### (秋分の日)

○特別永代経

…の日23日(火) 11時より12時まで

(一般参詣はあります)

○光受寺学園会

…の日20日(土)

中止

(岐阜教区の行事と重なったため。)

○お寺ナロはお休みです。

学園会・サロハーの日より再開。